

基本政策シート

2025年度	(管理番号)			部局名
	分野	基本政策		財務部税務担当
	07	04	01	

分野	基本政策
地方自治	行政サービスを支える市税の公平公正な課税と収納の推進

将来の理想の姿(2044年)

持続可能な行政運営を推進し、市民が幸せを感じられる自治体になっている。

10年後(2034年)の理想の姿

引き続き安定的な財政運営が進められている。

生活満足度に関する指標(分野指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
地域への愛着	あなたは暮らしている地域に対する愛着や誇りを持っていますか。	3.36	3.35				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

政策体系

政策番号		政策	事業名	担当課名
01	01	適正かつ効率的な収納	市税収納事業	税務総務課
			市税還付事業	税務総務課
			口座振替・納税奨励事業	税務総務課
			税務総務デジタル運営経費	税務総務課
			固定資産評価審査委員会運営事業	税務総務課
			地方税共同機構負担金(負担金)	税務総務課
02	01	公平公正・効率的な課税	市民税等課税事業	市民税課
			市民税等デジタル運営経費	市民税課
			定額減税調整給付重点支援給付金支給事業	市民税課
02	02	公平公正・効率的な課税	固定資産税等課税事業	資産税課
			固定資産税等デジタル運営経費	資産税課
03	01	公平公正・効率的な徴収	滞納整理事業	収納対策課
			市税等催告業務委託事業	収納対策課
			静岡地方税滞納整理機構運営支援事業(負担金)	収納対策課
			収納対策デジタル運営経費	収納対策課

※「事業名」は政策シート①事業活動(アクティビティ)における事業名

2025年度の取組の方向性

- ・ 公平公正・効率的で適正な賦課徴収業務による安定的な財源の確保に向けて、市民税や固定資産税、軽自動車税など、市税の公平公正な課税と収納を推進するとともに、定額減税及び定額減税を補足する給付（不足額給付）業務を迅速かつ効率的に進めます。
- ・ 新たな滞納繰越を発生させない取組を継続し、収入率の維持と滞納繰越額の削減に努めます。令和5年度末の現年分収入率は99.55%となり、目標を達成することができました。この高水準を維持できるよう徴収業務に取り組みます。
- ・ 市税にかかる手続きの電子化による納税者の利便性の向上と業務の効率化を図るため、eLTAXの拡充により、令和8年度分以後の個人住民税の電子申告が可能となることから、多くの方に利用していただけるよう、周知や利用案内等に取り組みます。

【2025年度の評価】

2025年度の基本政策の評価と2026年度以降の取組の方向性（2026年度記載）

- ・ 個人住民税に係る給与所得控除の拡充や軽自動車税における環境性能割の廃止などの税制改正に対応し、内容について市公式ホームページへの掲出や書面を申告書と同封して郵送するなど周知を図った。また、定額減税及び定額減税を補足する給付（不足額給付）については、令和7年4月からコールセンターを開設し、また、対象者の区分に応じた書面を送付して案内するなど、102,761件（約29.2億円）を給付した。今後も、税法改正に適切に対応し、公平公正で適正な課税を実現するために取り組む。
- ・ 新たな滞納繰越を発生させないための年度内処理に注力できる体制を維持したことにより、令和7年度の現年課税分収入率は99.52%となり前年度並みの高水準を維持することができた。目標達成に向けて引き続き早期の滞納処分に努め、徴収業務に取り組む。
- ・ 個人住民税の申告について、令和8年2月からeLTAXによる電子申告を開始するため、所要の準備を行った。利用促進のため、広報はままつ及び市公式ホームページ等で周知を行い、結果として目標値500件を超えた634件の電子申告となった。今後は、2～3月の申告期間だけでなく、年間を通じた電子申告の普及に取り組み、市・県民税の所得情報等を参照して事務を行っている庁内各課に対しても電子申告の利用促進を依頼していく。